

ロツカクイ

カヤツリゲサ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧 I 類

Schoenoplectus mucronatus (L) Palla var. *ishizawae* K.Kohno, Iokawa et Daigobo.

国カテゴリー

絶滅危惧 I A類

選定理由

県内で確認されている産地は1カ所のみ。(現況:RO)

形態

草姿はカンガレイに似るが、稈の3稜にそれぞれ2稜をもつ翼が張り出すことから、稈にあわせて6本の稜線がある特異な形態をもつ。

国内分布

本州(新潟県～福井県)、九州(北部)。

県内分布

南加賀区(白山市尾口地区)。

生態など

多年草。花期は7～9月。

生育環境

山間の水湿地。

危険要因

道路工事、自然遷移、産地局限。自生地は林道脇にあり、とくに道路工事の影響を受ける心配がある。

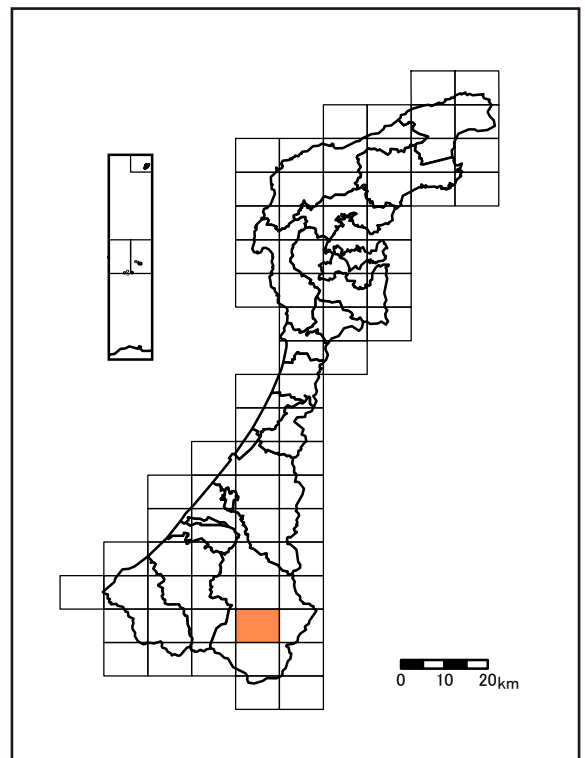
特記事項

2001年にヒメカンガレイの変種として発表された。

河野和博、五百川裕、大悟法滋 2001. 日本産ヒメカンガレイの1新変種と1新組み合わせ. 植物研究雑誌 76:227-230.



白井伸和・2007年7月29日・白山市



県内の分布